

平成 29 年 3 月 14 日

各 位

会 社 名 株式会社セゾン情報システムズ
 代表者名 代表取締役社長 内田 和弘
 (J A S D A Q ・ コード : 9640)
 問合せ先 経営推進部長 豊田 あかね
 電話番号 03-3988-3477

配当予想（復配）に関するお知らせ

当社は、平成29年3月14日開催の取締役会において、平成29年3月期の期末配当予想について、下記のとおり決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 平成 29 年 3 月期（平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日）期末配当予想

	1 株当たり配当金		
	第 2 四半期末	期末	年間
前回予想(平成 29 年 3 月期) (平成 28 年 5 月 10 日発表)		未定	未定
今回予想(平成 29 年 3 月期)		20 円 00 銭	20 円 00 銭
当期実績(平成 29 年 3 月期)	0 円 00 銭		
前期実績(平成 28 年 3 月期)	0 円 00 銭	0 円 00 銭	0 円 00 銭

2. 理由

当社は収益向上により株主の皆様への利益還元に直結する業績との連動性強化を目的として、親会社株主に帰属する当期純利益の3割前後を目安に配当性向を確保するとともに、業績の変動に関わらず一定の配当水準を維持する安定配当を目的として、万一業績が悪化した場合においても安定的に1株当たり10円の配当を維持するよう努めることを、利益配分の基本方針としております。

平成 29 年 3 月期の剰余金の配当につきましては、前期の大型損失計上による無配からの復配を重要な経営課題とし、業績回復を目指して参りました。現時点において、平成 28 年 5 月 10 日発表の通期業績予想に対する進捗が順調であること、また財務基盤の回復も進展しつつあることを考慮し、平成 29 年 3 月期の剰余金の配当予想を上記のとおり 1 株当たり 20 円と致しました。この金額は、業績予想値に基づき算定しており、配当の基本方針に掲げる「親会社株主に帰属する当期純利益の3割前後」を下回る水準ではありますが、株主資本に対する利益配分の指標である純資産配当率においては、

大型損失を計上した前期、前々期より以前の事業年度並みの水準となります。来期以降につきましても、配当の基本方針に掲げる親会社株主に帰属する当期純利益の3割前後の配当性向の実現及び安定的な利益配分の継続を目指し、業績向上に努めて参ります。

(参考) 上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の配当金は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上